

お客さま各位

株式会社りそな銀行

バランス型ファンドが『R&I ファンド大賞 2009』(第3回)を3年連続受賞

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、当社のバランス型ファンド(DB総合口A)が『R&Iファンド大賞 2009』の確定給付年金/バランス部門において、3年連続の受賞を果たしましたのでご案内申し上げます。

当社では、今後も年金資産運用力の向上に努めて参りますので、引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、よろしく願い申し上げます。

敬具

- ※ DB総合口Aは、伝統的4資産(内外株式、内外債券)のバランス型運用であり、機動的な資産配分(TAA)戦略により、基本資産配分によるリターンを上回ることを目指すファンドです。
- ※ 『R&Iファンド大賞 2009』(確定給付年金)は、格付投資情報センター(R&I)が以下の基準で評価を実施し、優れたパフォーマンスを達成したファンドに与えられる賞です。

『R&Iファンド大賞 2009』(確定給付年金)の概要

『R&Iユニバース計測サービス』に登録されているファンドを対象に、2007、2008、2009年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2009年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は“*インフォメーション・レシオ”を採用。

詳細はR&Iのウェブサイト(<http://www.r-i.co.jp/toushin/>)をご覧ください。

*インフォメーション・レシオとは、ベンチマークに対する超過リターンをその変動を表すトラッキング・エラーで除した値で、リスク1単位あたりの超過リターンを表します。

「R&Iファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、格付投資情報センターの顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいて格付投資情報センターが算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞に関する著作権その他の権利は、格付投資情報センターに帰属し、同社の許諾無く、これらの情報を使用(複製、改変、送信、頒布、切除を含む)することを禁じます。

りそなの TAA 戦略について

当社では、今回の受賞対象となった「DB総合口A」と同様の TAA 戦略を利用し、バランス型運用の資産配分を決定しています。当社の TAA 戦略の概要は以下のとおりです。

【運用哲学】

経済・金融情勢と市場の動向を予測することで収益機会を追求します。景気や金利の循環的な動向や、企業活動等のミクロの動向が金融・資本市場に及ぼす影響をファンダメンタルズ分析に基づいて予測することで、収益機会を追求します。また割安・割高の状況を把握することで、収益向上を目指します。

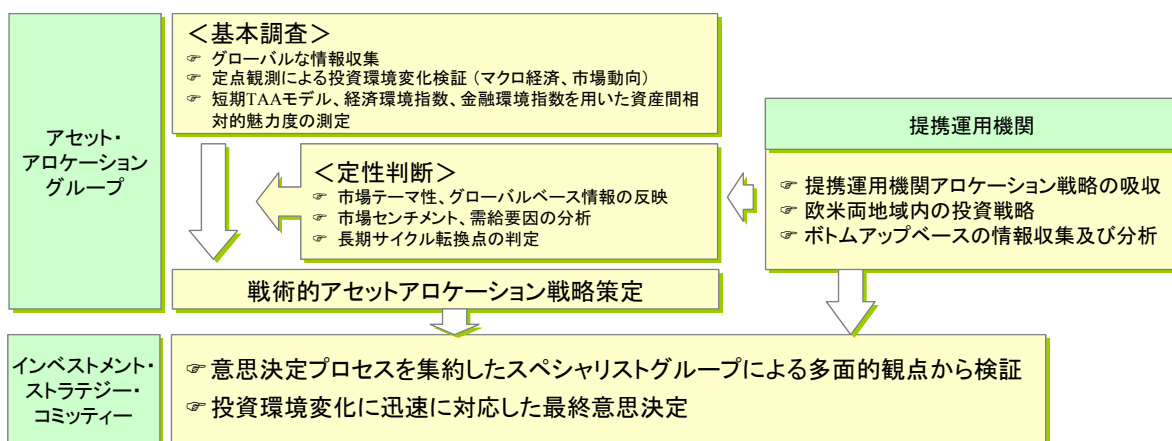
【運用の特長】

TAA戦略は、ストラテジーポジション戦略とターゲットアロケーション戦略により構成されます。

ストラテジーポジション戦略では、1～3 年先を見据え、主として景気循環局面の判定から各資産の均衡水準を探っていきます。

一方、ターゲットアロケーション戦略では、当面の 3～6 ヶ月程度を分析対象期間として、相対リターン予測モデルである「短期 TAA モデル」、及び当社独自の判断指数である「経済環境指数」「金融環境指数」をベースに、一定基準でスコアリング化して4資産の魅力度の序列を導き出し、グローバルな観点での定性分析を加えたうえで、均衡水準からの乖離を把握します。

【運用プロセスのフローチャート(意思決定を含む)】



ご注意いただきたいこと（必ずご覧ください）◆

企業年金制度（適格退職年金制度、厚生年金基金制度、確定給付企業年金制度、非適格退職年金制度など）にかかる年金信託契約等については以下の内容を十分にお読みください。

➤ 年金信託契約に関するリスク

- 年金信託契約では、お客さまの信託財産を各種の年金投資基金信託受益権等を通して、または直接に、投資対象である株式、公社債、外貨建て証券、不動産等に投資し、または貸付金として貸し付けるなどして運用します。これら投資対象は価格変動を伴うため、以下のような場合に元本の欠損が生じるおそれがあります。
 - ・ 株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場、その他金融商品市場における株価指数等の指標の変動に伴い、運用対象である有価証券等（投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等も含む。以下同じ。）の価格が変動する場合
 - ・ 有価証券等の発行者や保証会社等、または貸付金や貸付有価証券（現金担保の再運用を含む）の貸出・運用先の業務や財産状況の変化に伴い運用対象である有価証券等の価格が変動する場合
 - ・ 一般信用取引の取引相手となる証券会社の業務や財産の状況に変化が生じた場合
- 為替オーバーレイ運用および一般信用取引では、売り建てた通貨や株式の価格が予想とは反対に変化したときの損失が限定されていません。

➤ 年金信託契約のお客さまにご負担いただく費用

お客さまには、信託契約に基づき①および②の費用を、業務委託契約等に基づき③の費用をそれぞれの費用に係る消費税等と共にご負担いただきます。なお、これらの費用は信託財産の中からいただくか、またはお客さまにご請求します。（費用の詳細については弊社にお問い合わせください）

① 信託契約期間中にご負担いただく費用

項目	内容
信託報酬 (信託財産の運用・管理にかかる費用)	信託財産に対して信託報酬率を乗じて計算します。信託報酬率は、お客さまからご提示いただく信託財産の運用指針、信託財産額等に応じて個別に決定するため記載することができません。
投資対象に係る手数料等	ヘッジファンド、ファンド・オブ・ヘッジファンズ等への投資にあたっては、当該ファンド等の組成費用、信託報酬等がかかる場合があります。また、投資事業有限責任組合や匿名組合等への出資にあたっては、組合等の監査費用、売買手数料、郵送費、振込手数料、弁護士費用等がかかる場合があります。 これらの手数料等は種類が多岐に亘り、また運用状況等により異なるため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。
信託事務の処理に要する手数料等	有価証券売買委託手数料、株式分割手数料、名義書換手数料、外国証券の取得管理費用、有価証券保管手数料、信託財産留保金その他費用が発生しますが、これらは信託財産の運用状況、保管状況等により異なるため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

② 信託契約解除時にご負担いただく費用

早期解除手数料	契約締結の日から最長5年以内（契約種別により異なります）に契約の解除の申し出があった場合には、契約解除日における信託財産に対して、6.0%を上限とする料率を乗じて計算する早期解除手数料をご負担いただきます。
---------	---

③ その他年金制度の運営等に関してご負担いただく費用

弊社がお客さまの年金制度の幹事受託機関として年金制度の管理や資金のとりまとめを担当する場合には、委託を受ける業務の内容に応じて手数料をご負担いただきます。この手数料は委託を受ける業務の内容により異なるため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

➤ 年金信託契約に関してご注意いただきたい事項

- ・ 年金信託は、元本及び収益が保証されていない実績配当型の商品であり、損益はすべてお客さま等に帰属します。また、本商品は預金保険の適用は受けません。
- ・ 弊社は正当な事由があるときは、お客さまに対する1ヶ月前の予告により受託者の任を辞することができます。また、信託目的の達成または信託事務の遂行が著しく困難になった場合には、お客さまへの通知により信託契約は終了します。
- ・ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等ならびにオプション等一部の派生商品については権利行使期間に制限があります。また、貸株取引の対象株式は議決権行使に制限を受ける場合があります。
- ・ 投資事業有限責任組合や匿名組合等に出資する場合、出資持分の譲渡や担保差入れは当該組合等の運営者（無限責任組合員等）の事前の同意を要する等の制約を受けることがあります。
- ・ ファンド・オブ・ヘッジファンズ等は解約通知をいただいてから資金化までに6ヶ月程度を要することがあります。
- ・ 為替オーバーレイ運用および国内株式ならびに外国株式のエンハンスド・アクティブ運用では、為替オーバーレイの対象資産残高、および国内株式ならびに外国株式の投資元本を上回る取引を行うことがあります。

商号等：株式会社りそな銀行